



三重病院新病棟紹介⑤	1ページ
ドライマウス(口腔乾燥症)／医療安全管理室からのお知らせ②	2ページ
院長室だより「ペロ細胞とワクチン」／「糖尿病教室6月」のお知らせ	3ページ
歯磨き～ハナシにならないハナシ／アレルギー教室のクッキング／外来からのお知らせ／外来診察のご案内	4ページ

## 三重病院新病棟紹介⑤

三重病院の新病棟のコンセプトは

- ① 入院患者のアメニティーの向上
  - ② 地域医療との連携の強化
  - ③ リハビリテーションの充実
  - ④ 厨房機器などのオール電化
  - ⑤ 在宅の重症心身障害児の医療福祉の充実 です。
- 今月は①の最たる病棟、南3病棟をご紹介します。



③癒しになる四季豊かな風景

3階南側の病棟、南3病棟は、旧6病棟にあった神経内科の病棟です。

主に神経難病(ALS、パーキンソン病、脊髄小脳変性症など)の患者さまの入院を受け入れている病棟です。そのため、意思疎通が難しく、胃瘻(おなかの皮膚から直接胃へつながったチューブを介して食べ物が入るようにした状態)からの栄養管理のもとに、人工呼吸器を装着している患者さまが大勢みえます。多くの患者さまは、自分で動くことがむずかしいため、車椅子に乗るときやトイレをするとき、そして食事を摂るときなど日常生活すべてに介助が必要となります。ですので、より良い入院生活を送っていただくために、病棟の設備が充実していることが、南3病棟の一番の特殊性になります。明るくて広い食堂や車椅子に対応した障がい者トイレ、そして起き上がることが

②車椅子対応の障がい者トイレ



できない患者さまにも対応ができる介助用の入浴槽やシャワーの装置などがあります。特に入院生活のなかで、入浴は、患者さまの清潔面を補うだけでなく、ス

## 南3病棟の紹介



①広くて明るい食堂

トレスの発散にもつながるためとても重要と考えています。

南3病棟スタッフはいつも明るく元気のあるスタッフです。患者さまには常に声をかけ、スキンシップをはかり患者さまに元気を分けているようにみえますが、時には患者さまの笑顔から元気をもらっていることもあるようです。

また病棟行事として、ひなまつり、七夕、クリスマス企画し、患者さまに四季を感じていただくよう計画しています。このような日常の変化に患者さまの笑顔が現れ、患者さまたちはとても楽しみにしています。

南3病棟の窓から見える景色もとても雄大です。遠くに見える山々がストレス発散に導いてくれます。そして四季により見える景色も変化に富み、飽きることはありません。そのため、南3病棟の窓から見える景色は最高！と、患者さまからもとても好評です。

これからも、南3病棟のスタッフは設備や雄大な景色に負けないように看護の質を上げるように日夜取り組んでいけるようがんばって行きます。

(南3病棟師長 本多 雅之)

④介助用の入浴槽



⑤介助用のシャワー装置

